



報道関係者 各位

担当	令和5年12月25日 徳島労働局職業安定部職業対策課 課長 佐藤 正 課長補佐 武市 直子 地方障害者雇用担当官 堤 智恵 (電話) 088-611-5387
----	--

## 県内4社目！！

### 「徳島スクールタイガー縫製(株)」を 【もにす認定企業】に認定しました

徳島労働局(局長:竹中郁子)は、障害者雇用促進法に基づく障害者雇用優良中小事業主認定(もにす認定)企業として、県内4社目となる次の企業を認定しました。

●徳島スクールタイガー縫製株式会社(徳島市南沖洲5丁目7番7号)  
(業種:学生服の製造・販売 従業員:85名、設立年:大正15年 障害者雇用率:  
8.05%、過去3年間に雇い入れた障害者の雇入後1年経過時点の定着率:100%)



もにす認定マーク  
共に進む(ともにすすむ)  
という言葉に由来し、企業と障害者が共に明るい未来や社会に進んでいくことを期待し、名付けられたものです。

「もにす認定企業」制度は、令和2年4月に創設され、厚生労働大臣が障害者の雇用の促進や安定に関する取り組みなどの優良な中小企業を認定する制度です。

#### ☆もにす認定のメリット☆

- ①ハローワークなどで重点的PRを実施!
- ②認定企業限定の就職面接会などへの参加が可能!
- ③自社の商品、広告などに認定マークの使用が可能!
- ④日本政策金融公庫による融資制度! ⑤公共調達における加点評価!

#### ◎認定通知書交付式

日時: 令和5年12月25日(月) 14:00~(局長定例記者会見終了後)

会場: 徳島地方合同庁舎4階会議室(徳島市徳島町城内6番地6)

※取材については、事前申し込みは不要です。



## 会社概要

社名：徳島スクールタイガー縫製株式会社

設立：大正15年

資本金：10,000,000円

所在地：徳島市南沖洲5丁目7番7号

売上高：433,698,500円

(前年2022年度実績)

事業内容：スクールタイガー学生服の  
受注生産と販売

親会社：瀧本株式会社

ホームページ

<https://www.takimoto.co.jp>

## 会社のPR情報

当社は、スクールタイガー学生服の専門工場として常に高品質な商品を生産することに努力を続けています。親会社である瀧本株式会社を通じて国内協力工場や株式会社トンボとの人的交流の機会も設けていただき、工場運営上のノウハウ吸収など自己研鑽にも努めています。従業員の職場定着の一例として紹介したいのが、育児休暇取得後の復職者の多さです。働きやすい職場の雰囲気がある証だと自負する次第。

## 会社からのメッセージ

当社は瀧本株式会社唯一の自社工場としての自信と誇りをもって操業を行なっています。国内の縫製工場が縮小傾向にある中で生産数量を増加できています。( +8,926枚 2021年度→2022年度 )  
今後ますますの成長を目指す当社で、共にチャレンジスピリットをもって働いてみませんか。

## 障がい者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

### ■ 数的側面

雇用状況	実雇用率	8.05%
定着状況	過去3年間に雇い入れた障害者の 雇入後1年経過時点の定着率	100%

## 障がい者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

### ■ 体制づくり

組織面	支援学校の実習受け入れに際し、全部署の要職者参加会議にて実習責任者より情報共有。(実習目的、スケジュール等) 実習受け入れ部署、実務指導者、実習内容等を協議の上で決定しスムーズに実習が行えるよう事前打合せに重点を置いている。 また、職業生活全般における相談も定期的に行っている。
-----	---

### ■ 仕事づくり

事業創出	瀧本株式会社の子会社として100%スクールタイガー学生服の受注生産という安定した仕事量の確保を背景としている。 2022年度、経常利益は黒字で安定した財務状況の下で事業を運営している。
職務選定・創出	支援学校担当者からご本人の障害特性や能力・適正について説明を受け、本人に適した職務について理解を深めることにつながり職務選定を行っている。

# 障がい者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

## ■ 環境づくり

### 職場環境

助成制度（トライアル雇用→常用雇用）を活用することで、3ヶ月の期間内でしっかりと適正を見極めることができている。配属部署における支援体制構築も事前に行っている。

### 募集・採用

支援学校在校生を職場実習で受け入れ、毎回必ず事前打合せを支援学校担当者で行い、毎日の実習日誌記入交換、実習最終日にはご本人を交えて振り返りの場を持つことをルーティン化。実際に就労した時を想定することで、ご本人にとって将来的に有意義な実習だったと思ってもらえるよう努めている。

(結果的にトライアル雇用を経て常用雇用を継続できている。)

### その他の雇用管理

支援学校、障害者就業・生活支援センター等と連携を図ることを常に心がけ、採用した障害者の職場定着のための職場訪問を受け入れている。

徳島県立みなと高等学園（支援学校）卒業生の雇用実績があることから関係性の深耕の一環として、2023年7月より校内実習作業の材料提供を開始。学生服生産工程上どうしても発生する廃棄せざるを得ない端切れ生地を提供し、スマホスタンドやブックカバーなどを校内実習時間に作成されている。お互いにとって喜ばしいことで今後も継続実施予定。

### ☆ 関係性の構築

